

経済統計の改善に向けて (とりまとめ案の概要)

平成28年12月7日

より正確な景気判断のための経済統計
の改善に関する研究会

1. GDP統計を軸にした経済統計の改善

基礎統計に関する課題

単身や共働き世帯の増加など
世帯構造の変化の把握

設備投資・在庫の需要側統計
の早期公表

広範なサービス業の捕捉と
付加価値構造等の詳細の把握

住宅リフォームのより精緻な
把握

質の変化を考慮した物価動向
の正確な把握

基礎統計の改善

家計調査におけるオン
ライン家計簿の導入等

法人企業統計季報の早
期公表の検討

サービス関連統計の
統合と調査内容の強化

建築物リフォーム・リ
ニューアル統計の見直し

家賃の品質調整の検討
など消費者物価指数の
改善

基礎統計改善の反映等によ るGDP統計の精度向上

- 基礎統計の改善による
経済社会構造変化の適
時適切な反映
- 四半期速報の精度向上

GDP統計の加工・推計方法の改善等

- 四半期速報における消費・設備投資の推計手法の改善
- 四半期での家計可処分所得、貯蓄の公表
- 統計ユーザーとのコミュニケーションの強化、情報開示の拡充

経済統計改善の横断的な課題

2. 新たなデータ源の活用

(1) ビッグデータの活用

- ① 早期かつ精緻な景気動向把握に資するビッグデータの活用
新たな指標・分析手法開発等
- ② ビッグデータ活用に関する環境・体制整備等の課題
各府省での活用状況、データ品質の確保、専門人材の育成等に関する情報交換

(2) 行政記録情報の活用

- ① 行政記録情報の景気動向把握等への活用
所得に関する税務情報などの補完的利用等
- ② 行政記録情報や法人番号等の活用による政府統計の精度向上
法人番号による行政記録情報や企業統計のひも付け、事業所母集団データベースの整備。各種の企業統計間の照合。
- ③ 行政手続きそのものを含めた行政記録情報の電子化の徹底

3. 統計利用者の利便性の向上

(1) 公表の早期化

データの電子化やオンライン調査の普及、作業の効率化

(2) 地域区分のあり方

e-Statでの地方ブロック別データ取得機能追加、オーダーメイド集計の簡易化

4. 統計改善のための体制の強化

① 経済統計改善のためのPDCAサイクル確立

統計委員会において、ステークホルダーのニーズを反映して、統計精度の向上を図るためのPDCAサイクルを構築

② 統計のリソースの強化

統計人員の確保・増強、専門的人材育成

③ 統計調査における電子化の徹底

データの電子化やオンライン化の徹底